



特別展

妖怪

幻獣の世界へようこそ

あつめ



平成 28 年
 7 月 23 日 (土)
 ~ 9 月 4 日 (日)



開館時間：9 時 30 分～17 時 (入館は 16 時 30 分まで)
 休館日：月曜日 (ただし 8 月 15 日は開館、代替休館日なし)
 観覧料：一般 700 円、高大生 500 円、中学生以下無料
 会場：4 階 特別展示室
 主催：四日市市立博物館
 後援：中日新聞社、朝日新聞社、毎日新聞社、読売新聞社
 伊勢新聞社、エフエムよっかいち (株)
 三重エフエム放送、(株)シー・ティー・ワイ
 三重テレビ放送、NHK 津放送局
 助成：(公財) 岡田文化財団
 企画協力：テクノプロ (株)
 監修：湯本豪一

そらんぽ四日市 検索

四日市市立博物館・プラネタリウム
 〒510-0075 三重県四日市市安島一丁目 3 番 16 号
 TEL 059-355-2700 (代) FAX 059-355-2704



特別展 バケモノ あつめ

妖怪 幻獣の世界へようこそ

古来、日本人は不思議な出来事や理解しがたい現象を、河童や人魚、天狗や妖怪などの不思議な生き物たちの仕事と考えてきました。灯火が満ち溢れた現代とは違い、夜ともなれば真っ暗闇の世界が待ち受け、そこには人間の知らない不思議な生き物たちが跋扈していると考えられたのです。

現代の科学では、こうした不思議な生き物たちの存在は否定されていますが、昔の人々は、その存在を確かなものにするため、あらゆる証拠を残してきました。昔話や伝承、絵巻や浮世絵、そして極めつけはミイラや骨などです。

本展は、およそ 3,000 点を超える日本一の妖怪コレクション「湯本コレクション」のなかから厳選された 200 点あまりの資料を展示し、私たち現代人が忘れてしまった日本文化の奥底にある、不思議な生き物たちと共生した時代を紹介するものです。

河童の手のミイラ



猫鬼の頭蓋骨

付喪神絵巻(江戸時代)



百鬼夜行図巻(江戸時代)



百鬼夜行図巻(江戸時代)



後鳥羽法皇の夢中であらわれたる妖怪図(慶応元(1865)年)

関連行事

日本一の妖怪コレクター、本展監修者
湯本豪一氏による
ギャラリートーク

場所：4階 特別展示室(要観覧券)
日時：7月23日(土)14:00～(1時間程度)

博物館職員による
ギャラリートーク

場所：4階 特別展示室(要観覧券)
日時：7月30日(土)、8月7日(日)・11日(木・祝)・
21日(日)・27日(土)
いずれも14:00～(1時間程度)

チケットの半券で、近鉄百貨店四日市店9階・10階
レストラン街(一部除く)、都ホテル、ふれあいモール
アサヒビアカラー、酒蔵庵(茶室)での割引やドリンク
サービス等があります。

観覧料	一般	高大生	中学生以下
	700円	500円	無料

団体(有料観覧者20人以上)は2割引・障害者は5割引
ミュージアムマイスターカードの提示で2割引

この時期の催し物

子ども博物館教室

「自然素材で怪獣アート」

木の実や枝などを使って、自分だけの怪獣を作ってみよう!

8月7日(日) 10:00～正午

対象：小学1年生～3年生

場所：1階講座室

参加費：200円

定員：20人(事前申込制)



親子でさぐる年中行事のヒミツ 「四日市祭」

伝統行事の意味を知り、行事にちなんだワークショップをおこないます。

9月18日(日) 10:00～正午

対象：小学4年生～中学生と保護者

場所：1階講座室 参加費：無料

定員：20組(1組3人以内、事前申込制)

事前申込制行事の申込方法

開催日の10日前(必着)までにハガキがファクス、Eメールで、行事名・氏名・住所・電話番号・FAX番号・学年(年齢)をご記入のうえ下記へお送りください。なお、応募多数の場合は抽選といたします。

●ハガキ：〒510-0075 四日市市安島1-3-16 四日市市立博物館「(催し名)」係 ●ファクス：059-355-2704

●Eメール：hakubutsukan@city.yokkaichi.mie.jp ※件名は「(催し名)申込」としてください。

交通のご案内

近鉄四日市駅下車、西へ徒歩3分 ※館専用の駐車場はありません。
JR四日市駅下車、西へ徒歩20分 公共交通機関をご利用ください。

J/A駐車場をご利用の方は、2時間までの無料駐車券をお渡しします。
お帰りの際に総合受付にて「J/A駐車場の駐車券をお示しください。」

大人向け

古文書で知る江戸時代

古文書などの資料を読み解きながら、江戸時代の暮らしや社会を知る講座です。

第5回「異体字」

8月21日(日) 10:00～11:30

第6回「江戸時代のあたりまえ②」

9月4日(日) 10:00～11:30

場所：1階講座室 参加費：200円

定員：40人(当日先着順)

ミュージアムセミナー

当館学芸員と気鋭の研究者によるセミナー。
今年のテーマは「道」です。(全5回)

第1回「四日の市と道」

7月31日(日) 13:30～15:00

講師：田中伸一(当館学芸員)

第2回「お蔭参りの道」

8月28日(日) 13:30～15:00

講師：廣瀬 毅(当館学芸員)

第3回「参宮でのおもてなし」

9月25日(日) 13:30～15:00

講師：岡田芳幸(皇学館大学研究開発推進センター教授・学芸員)

場所：1階講座室 聴講料：200円

定員：70名(当日先着順)

時空街道ツアー 常設展

7月24日(日)、8月14日(日)、9月4日(日)
いずれも13:00～14:15～(約1時間)



体感型常設展「時空街道」を、博物館ボランティアが案内人となってご案内します。
(参加無料)

場所：3階 時空街道(入口にお集り下さい)
定員：10人ほど(当日自由参加)

白里亭 (時空街道内)



展示風景

学習支援展示

「四日市空襲と戦時下の暮らし」

6月14日(火)～9月4日(日)

防空壕や焼夷弾の模型や、戦時中の生活道具などの実物資料、当時の写真などを展示します。小中学生の平和学習にご利用ください。

観覧料：無料

館藏品展 I 「萬古焼」

9月13日(火)～10月10日(月・祝)
館所蔵の萬古焼の中から、名品を展示します。

観覧料：無料



陸奥脂粘風土文蓋物



プラネタリウムのご案内

「ゴズミックフロント」「妖怪ウォッチ」「スペース・ミュージアム-夏-」
「感動体験!これが宇宙ロケット打ち上げだ!」(日時により番組が異なります)
6月14日(火)～9月4日(日) <毎週土曜日は夜間特別投映>

四日市市立博物館・プラネタリウム

9月5日(月)～12日(月)は館内整備のため休館します

次回展覧会のご案内

特別展 2016 イタリア・ポーロニャ国際絵本原画展

10月1日(土)～10月30日(日)